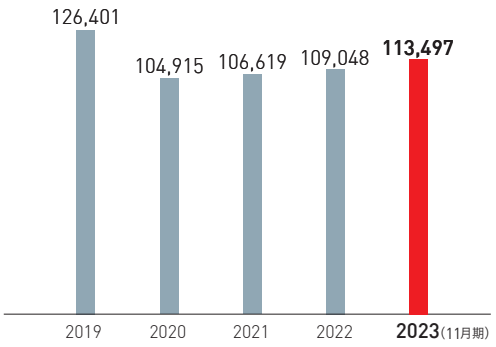
主要財務データの推移(11年間)

	2013年11月期	2014年11月期	2015年11月期	2016年11月期	2017年11月期
<連結損益状況>					
売上高(百万円)	97,677	100,477	102,854	100,982	103,498
営業利益(百万円)	5,596	6,028	7,342	7,620	8,348
経常利益(百万円)	6,023	6,635	7,799	7,649	9,089
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	3,346	3,572	4,690	5,002	5,270
<連結財政状態>					
純資産額(百万円)	77,485	79,442	81,807	82,155	89,067
総資産額(百万円)	132,931	133,938	132,749	130,635	140,202
有利子負債額(百万円)	20,678	17,748	16,879	15,413	16,742
<連結キャッシュフロー状況>					
営業活動によるキャッシュフロー(百万円)	6,180	12,146	6,845	9,514	9,206
投資活動によるキャッシュフロー(百万円)	△10,104	△4,061	△2,324	△6,590	△6,695
財務活動によるキャッシュフロー(百万円)	2,158	△5,334	△4,909	△3,361	△743
フリーキャッシュフロー(百万円)	△3,924	8,085	4,521	2,924	2,511
現金及び現金同等物の期末残高(百万円)	11,986	14,923	14,686	14,265	15,951
<1株当たり情報>					
1株当たり純資産額(円)	1,010.83	1,036.09	1,096.44	1,101.87	1,194.34
1株当たり当期純利益(円)	44.16	47.15	62.17	67.88	71.52
配当金(円)	18	18	20	22	22
株価収益率(PER)(倍)	17.19	16.25	15.02	11.79	13.87
配当性向(%)	40.8	38.2	32.2	32.4	30.8
最高株価(円)	873	816	1,042	949	1,054
最低株価(円)	549	680	737	664	766
<財務データ>					
営業利益率(%)	5.7	6.0	7.1	7.5	8.1
自己資本比率(%)	57.6	58.6	60.9	62.2	62.8
自己資本当期純利益率(ROE)(%)	4.6	4.6	5.9	6.2	6.2
設備投資額(百万円)	6,804	6,127	3,066	5,966	6,063
減価償却費額(百万円)	3,383	3,671	3,564	3,490	3,681

2018年11月期	2019年11月期	2020年11月期	2021年11月期	2022年11月期	2023年11月期
110,538	126,401	104,915	106,619	109,048	**113,497**
8,368	10,472	9,048	9,900	10,707	**11,016**
9,128	11,165	12,655	9,784	11,715	**11,634**
5,274	6,520	7,121	8,308	7,283	**7,643**
89,195	93,344	95,714	104,620	107,734	**114,135**
141,644	148,707	147,172	163,632	163,384	**166,129**
18,139	17,476	20,771	21,082	19,279	**14,674**
5,812	13,694	11,315	12,404	9,449	**8,995**
△2,933	△3,143	△6,225	△2,093	△6,878	**990**
△1,483	△2,923	△359	△1,483	△9,498	**△9,767**
2,879	10,551	5,090	10,311	2,571	**9,985**
17,425	25,013	29,927	41,052	34,363	**35,292**
1,212.69	1,264.35	1,310.05	1,398.04	1,508.32	**1,638.62**
72.26	89.70	98.57	115.07	100.54	**108.55**
22	26	27	28	30	**33**
12.72	11.85	10.71	7.31	10.03	**11.93**
30.4	29.0	27.4	24.3	29.8	**30.4**
1,205	1,115	1,153	1,072	1,114	**1,422**
840	727	706	834	829	**911**
7.6	8.3	8.6	9.3	9.8	**9.7**
62.2	61.8	63.8	62.9	65.3	**68.1**
6.0	7.2	7.7	8.4	7.0	**7.0**
3,227	3,865	3,562	3,525	4,652	**3,447**
3,780	3,580	3,669	3,669	3,869	**3,868**

グラフで見る財務データの推移

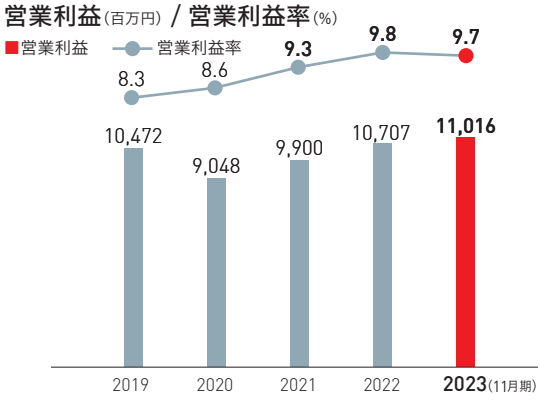
売上高（百万円）



売上高は前期比4.1%増加

売上高は、前期比4.1%増加し113,497百万円となりました。衣料繊維事業が好調だったことに加え当期からサンコー(株)や(株)インテリアオフィスワンが連結業績に寄与し増収となりました。

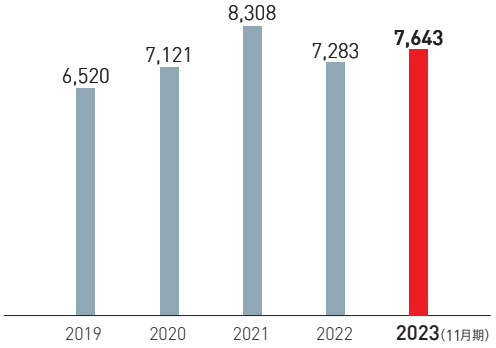
営業利益（百万円）/ 営業利益率（%）



営業利益は前期比2.9%増加、営業利益率は前期比0.1ポイント低下

営業利益は、前期比2.9%増加し11,016百万円となりました。円安による仕入コストの上昇やエネルギー費・物流費高騰の影響もありましたが、人とみらい開発事業が好調だったことに加え、衣料繊維の製造合理化(収益性向上)や業務の効率化を進めた効果などにより、昨年に引き続き過去最高値を更新しました。

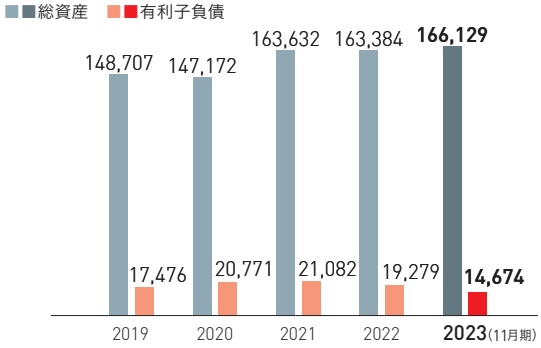
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）



親会社株主に帰属する当期純利益は前期比4.9%増加

親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比4.9%増加し7,643百万円となりました。

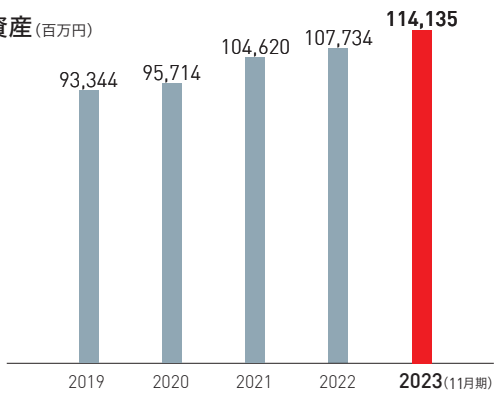
総資産 / 有利子負債（百万円）



総資産額は前期比2,745百万円増加、有利子負債額は前期比4,605百万円減少

総資産額は、前期比2,745百万円増加し166,129百万円、有利子負債額は短期借入金が3,754百万円減少した影響などで前期比4,605百万円減少し14,674百万円となりました。

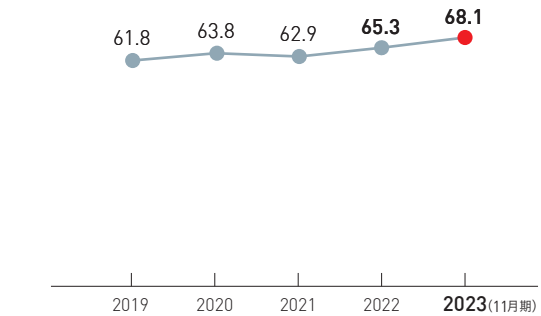
純資産（百万円）



純資産額は前期比6,401百万円増加

純資産額は、当期純利益の計上ならびに株価上昇に伴いその他有価証券評価差額金が増加した一方、自己株式の取得(2,399百万円)を行ったことから前期比6,401百万円増加の114,135百万円となりました。

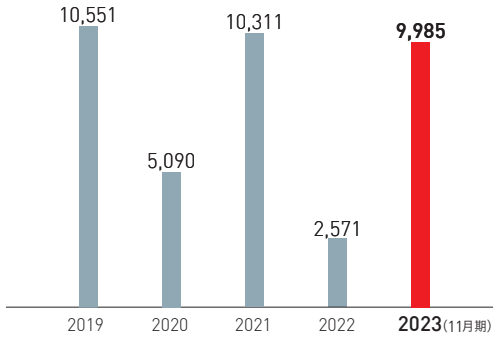
自己資本比率（%）



自己資本比率は前期比2.8ポイント上昇

自己資本比率は、前期比2.8ポイント上昇し68.1%となりました。

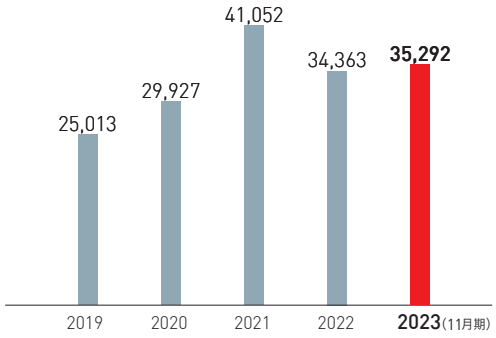
フリーキャッシュフロー(百万円)



フリーキャッシュフローは前期比7,414百万円増加

営業キャッシュフロー8,995百万円、投資キャッシュフロー990百万円で、フリーキャッシュフローは、前期比7,414百万円増加し9,985百万円となりました。

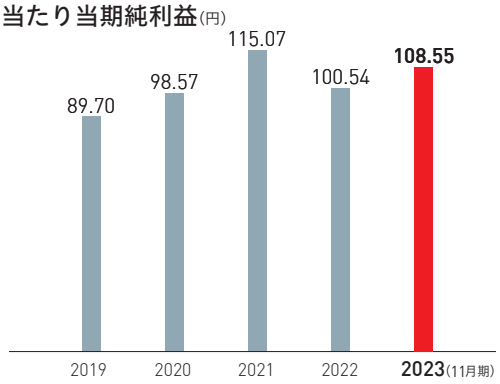
現金及び現金同等物の期末残高(百万円)



現金及び現金同等物の期末残高は前期比929百万円増加

現金及び現金同等物の期末残高は、前期比929百万円増加し35,292百万円となりました。

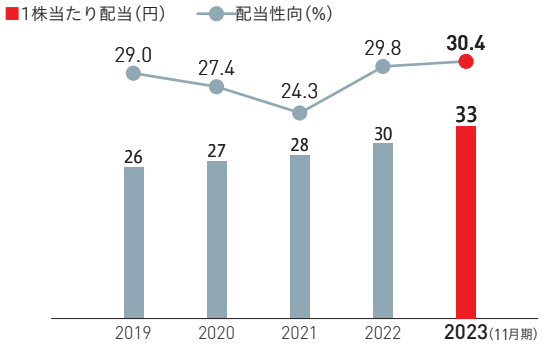
1株当たり当期純利益(円)



1株当たり当期純利益は前期比8.01円増加

1株当たり当期純利益は、前期比8.01円増加し108.55円となりました。当指標は当社の重要な経営指標の一つと考えています。

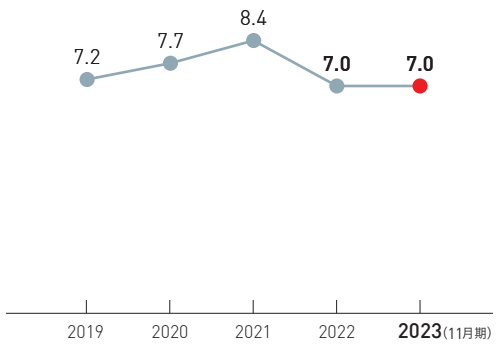
1株当たり配当(円) / 配当性向(%)



1株当たり配当は前期比3円増配、配当性向は前期比0.6ポイント増加

1株当たり配当は、前期比3円増配し33円となりました。配当性向は、前期比0.6ポイント増加し30.4%となりました。2024年11月期は、さらに3円増配し1株あたり配当は36円を予想しています。

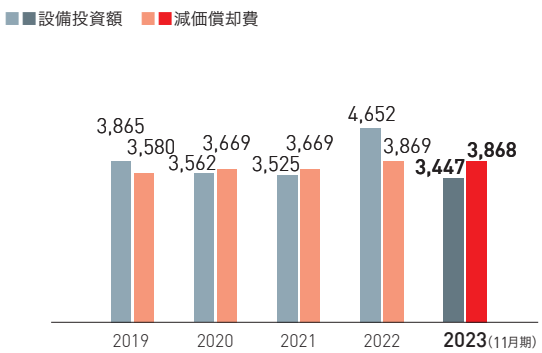
自己資本当期純利益率(ROE)(%)



自己資本当期純利益率(ROE)は前期比±0.0ポイント

自己資本当期純利益率(ROE)は、前期比±0.0ポイントで7.0%となりました。2019年11月期以降、7.0%を上回っておりますが、さらなる資本効率の改善に取り組み、ROE8.0%以上を継続的に達成できる経営体質の構築に取り組んでいきます。

設備投資額 / 減価償却費(百万円)



設備投資額は前期比1,205百万円減少、減価償却費は前期比1百万円減少

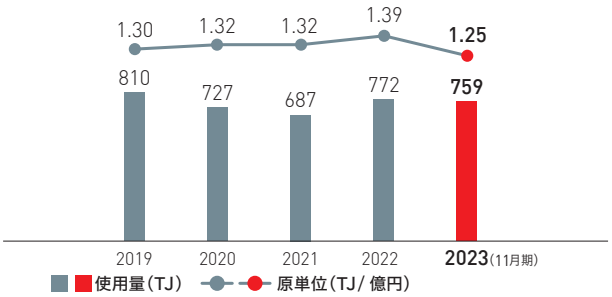
設備投資額は、半導体部品の納入遅れによる工事遅延等の影響で前期比1,205百万円減少し3,447百万円となりました。減価償却費は、前期比1百万円減少し3,868百万円となりました。

データで見る非財務(ESG)の状況

Environment(環境)関連

※2020年を基準とし、3カ年目標としています。

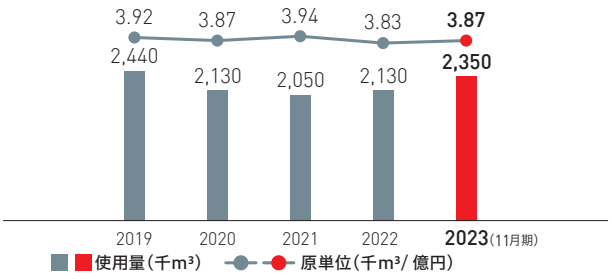
総エネルギー使用量 (ニッケ製造事業所+国内グループ会社+ショッピングセンター)



総エネルギー使用量削減目標は、原単位ベースで「2020年度比で2023年度に97%以下」とし、結果は94.7%で目標達成

総エネルギー使用量は、2021年度の(株)フジコーの連結子会社化により増加しましたが、各社で省エネ設備導入、生産効率の向上、計画生産の実施、空調電力の削減などに取り組むことで、増加を抑制しました。今後もエネルギー使用量削減のための設備導入、諸施策を積極的に推進します。

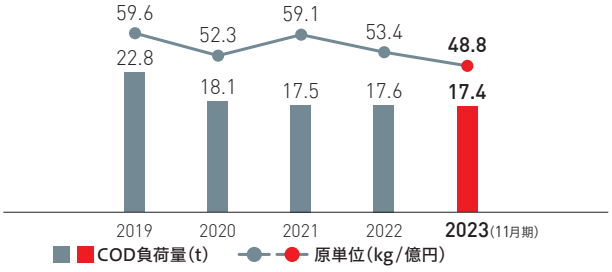
水資源使用量 (ニッケ製造事業所+国内グループ会社+ショッピングセンター)



水使用量は各事業所で削減目標を設定し節水に取り組んでいます。

水資源には上水道、工業用水、地下水があります。節水型生産設備の導入、配管系統の点検・改修などで水資源使用量削減に取り組んでいますが、新型コロナウイルス感染症からの回復の影響もあり水資源使用料は増加、原単位は維持となりました。今後も水の再利用、配管系統の点検・改修を強化し、水資源使用量の削減に努めます。

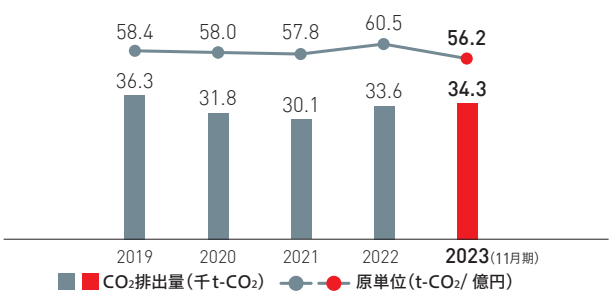
排水管理 (水質汚染排出:COD負荷量)(ニッケ製造事業所+国内グループ会社)



排水管理は関係法規、環境保全協定に基づく排出基準を下回るように管理しています。2023年度のCOD負荷量原単位は2020年度比93.3%となりました

工場排水は、自社の排水処理装置または公共の下水処理場でCOD負荷量などを減少させた上で、河川などの公共水域に放流しています。各工場では定期保全の確実な実施に加え、日常的な管理運用、上乗せ排出基準の設定、排水水質の定期分析などを通じて、関係法規、環境保全協定に基づく排出基準を下回るように管理しています。

CO_2排出量 (ニッケ製造事業所+国内グループ会社+ショッピングセンター)



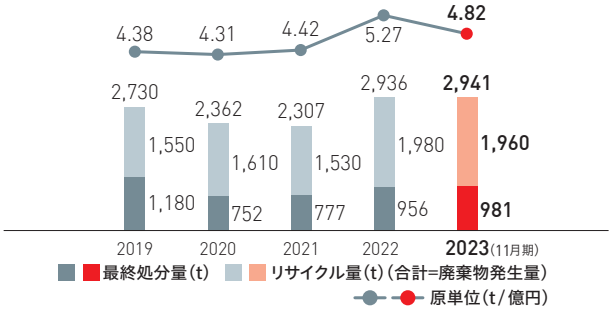
(注)CO_2排出係数は、2022年11月期の係数が未発表のため、2022年11月期実績の算出に2021年11月期の係数を使用しています。

CO_2排出量削減目標は、原単位ベースで「2020年度比で2023年度に97%以下」とし、結果は96.9%で目標達成

CO_2排出量はエネルギー使用量およびCO_2排出係数が大きく影響します。総エネルギー使用量の増加は抑制できましたが、電気のCO_2排出係数が悪化したことでCO_2排出量は増加しました。一方、再生可能電力を購入することでCO_2排出量を972t-CO_2削減しています。今後も再生可能電力の購入を拡大し、ソーラー発電の活用によりCO_2排出量削減を推進します。

廃棄物発生量・リサイクル量・最終処分量

(ニッケ製造事業所+国内グループ会社+ショッピングセンター)

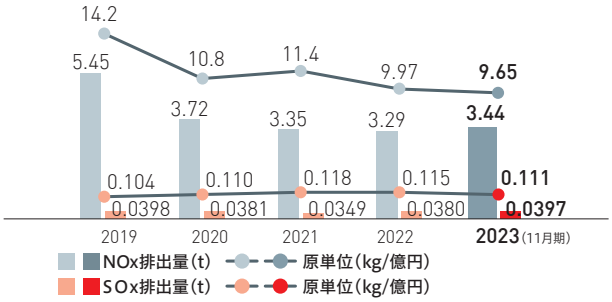


(注)一部事業所で廃棄物の集計方法を変更したため、2019年度に遡って見直しをしています。

廃棄物発生量削減目標は、原単位ベースで「2020年度比で2023年度に97%以下」とし、結果は112%で目標未達

2022年度から新規のグループ会社を算入したことにより、売上高の増加分以上に、廃棄物量が増加し大幅に未達となりました。今後とも各事業所での廃棄物の分別、リサイクル化、有価物化に努めます。

大気汚染管理 (SOx・NOx排出量)(ニッケ製造事業所+国内グループ会社)

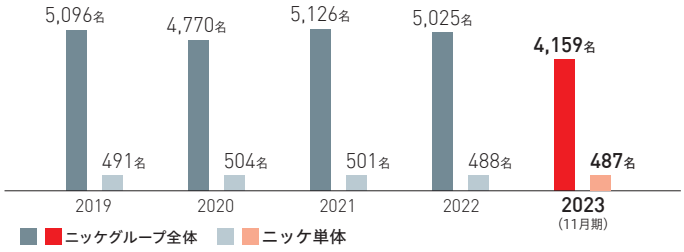


大気汚染管理は関係法規、環境保全協定に基づく排出基準を下回るように管理しています。2023年度のNOx排出量原単位は2020年度比89.4%となりました

排出されるSOx・NOxはボイラーの排ガスに含まれるもので、特にSOxの排出はボイラー燃料に起因します。日本毛織(株)、(株)エフアンドエイノンウーブンズは、天然ガスなどを燃料とするボイラーを使用しており、SOx排出量をゼロにしています。各工場では定期保全の確実な実施に加え、日常的な管理運用、排ガスの定期分析を通じて、関係法規、環境保全協定に基づく排出基準を下回るように管理しています。

Social（社会）関連

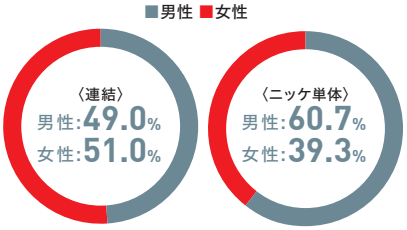
従業員数〈ニッケグループ全体・ニッケ単体〉（2023年11月30日現在）



※前期末比の主な減少要因は、当連結会計年度において、当社連結子会社であったニッケアウデオSAD株式会社の株式を売却したことに伴い、連結対象から除外したためです。

従業員における男女比率

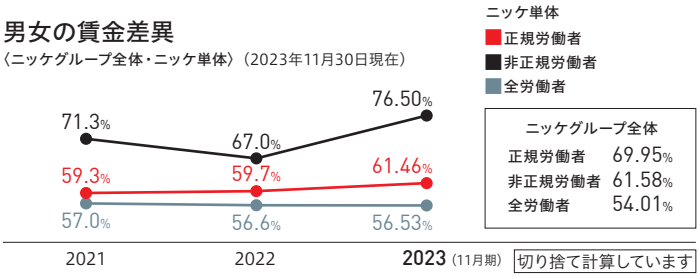
（2023年11月30日現在）



※正社員、準社員、パート、出向者を含む

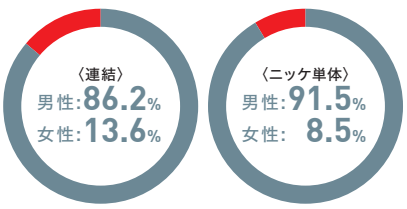
男女の賃金差異

〈ニッケグループ全体・ニッケ単体〉（2023年11月30日現在）



管理職における男女比率

（2023年11月30日現在）



キャリア採用者数

〈ニッケグループ全体〉 〈ニッケ単体〉

170名 10名

新卒採用者数

〈ニッケグループ全体〉 〈ニッケ単体〉

34名 12名

障がい者雇用者数

〈ニッケグループ全体〉 〈ニッケ単体〉

65名 19名

育児休業取得者の状況

〈ニッケグループ全体〉

男性：55.3%

女性： 100%

〈ニッケ単体〉

男性：85.7%

女性： 100%

※法定：1歳（一定の場合2歳まで）
ニッケ：出産休暇終了後1年（一定の場合2歳までもしくは1歳を超えた年度末まで）

介護休業取得者の状況

〈ニッケグループ全体〉 〈ニッケ単体〉

6名 0名

※法定：93日
ニッケ：勤続5年未満6ヵ月、勤続5年以上1年

平均年次有給休暇取得率

〈ニッケ単体〉

66.5%

従業員平均年齢

〈ニッケグループ全体〉 〈ニッケ単体〉

47.1歳 46.2歳

従業員平均勤続年数

〈ニッケグループ全体〉 〈ニッケ単体〉

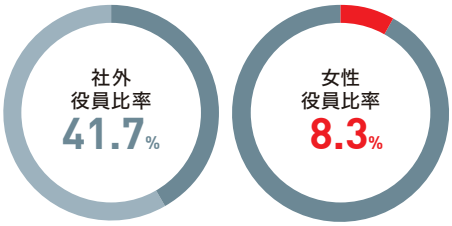
9.9年 16.2年

Governance（ガバナンス）関連

取締役会および監査役会の構成



2023年11月期の社外役員数は5名、うち1名が女性。女性役員比率は8.3%となっています。



会社概要（2023年11月30日現在）

通称社名	ニッケ
社　　名	日本毛織株式会社
本　　社	〒541-0048　大阪府大阪市中央区瓦町3丁目3-10
設　　立	1896年（明治29年）12月3日
資 本 金	6,465（百万円）
従業員数	連結：4,159名　　単体：487名
上場区分	東証プライム
代 表 者	ニッケグループ代表　代表取締役社長　長岡 豊（ながおか ゆたか）



事業拠点（2024年6月1日現在）

ニッケ事業拠点

- ニッケ大阪本社・大阪営業所
- ニッケ神戸本店
- ニッケ東京支社・東京営業所
- ニッケ名古屋営業所
- ニッケ中四国・九州営業所
- ニッケ印南工場
- ニッケ一宮事業所
- ニッケ岐阜工場
- ニッケ創作工房
- ニッケパークタウン
- ニッケコルトンプラザ
- ニッケ乗馬クラブ

衣料繊維事業

- 株式会社ナカヒロ：スクール・ビジネスユニフォーム素材・製品の販売
- アカツキ商事株式会社：スクールユニフォーム素材・製品の販売
- 佐藤産業株式会社：ビジネスユニフォームの販売
- 株式会社ニッケテキスタイル：毛糸・テキスタイルの企画・販売
- 第一織物株式会社：超高密度織物の開発・製造・企画・販売
- 大成毛織株式会社：毛織物製造
- 尾州ウール株式会社：撚糸加工
- 株式会社ニッケ起ダイイング：糸染加工
- 金屋ニット株式会社：ニット製品製造
- 株式会社ニッケ物流：物流に関する業務全般
- 株式会社艶金：染色整理加工、縫製品やニット生地の企画・製造・販売
- 株式会社キューテック：学生服縫製
- 青島日毛織物有限公司：毛織物製造
  - 青島日毛織物有限公司 上海分公司：毛織物販売

産業機材事業

- 株式会社エフアンドエイノンウーブンズ：不織布やフェルトの製造・販売
  - 芳珠特種紡織品（江陰）有限公司：フェルト、高機能フィルター材の製造
  - 芳珠（上海）貿易有限公司：フェルト、高機能フィルター材の販売
  - 芳珠精密加工（香港）有限公司：不織布やフェルトの販売
    - 富士工精密器材（深圳）有限公司：不織布やフェルトの製造加工
  - PT.FANS INDUSTRY INDONESIA：不織布やフェルトの製造
  - 株式会社ファンズプレシジョン：不織布やフェルトの加工
    - FANS PRECISION（THAILAND）CO., LTD.：不織布やフェルトの加工
    - FANS PRECISION VIETNAM CO., LTD.：不織布やフェルトの加工
- 株式会社ニッケ機械製作所：産業用機械の製造・販売
- 株式会社ゴーセン：スポーツ用品、釣糸、産業資材の製造・販売
  - 上海高繊製紐有限公司：EVモーター用結束ひもの製造
  - GOSEN（THAILAND）CO., LTD.：自動車用繊維資材の製造加工
  - ホクレン株式会社：合繊繊維、天然繊維のチーズ染色・巻き加工
- 株式会社エミー：産業資材やプラント設備などの輸出入
  - 億明貿易（厦門）有限公司：日本関連取扱品を中国で販売
    - 億明貿易（厦門）有限公司 昆山分公司：日本関連取扱品を中国で販売
- 株式会社カンキョーテクノ：フィルターバグやエアフィルターの加工・販売
- NIKKE（THAILAND）CO., LTD.：アジア地域にあるグループ会社の業務支援

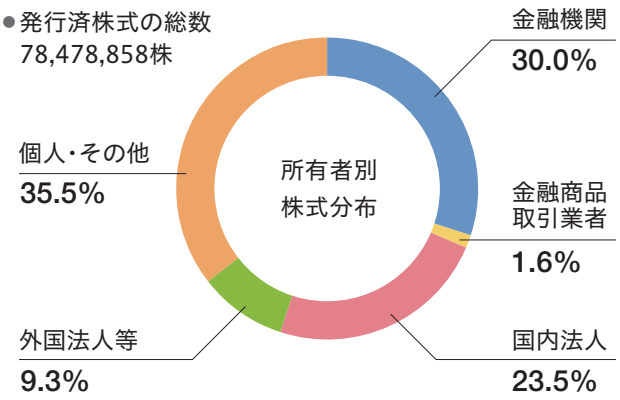
大株主の状況（2023年11月30日現在）

株主名	所有株式数(千株)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,939
株式会社三井住友銀行	3,253
株式会社みずほ銀行	3,198
日清紡ホールディングス株式会社	2,763
株式会社竹中工務店	2,000
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,979
株式会社三菱UFJ銀行	1,814
日本生命保険相互会社	1,808
ニッケ従業員持株会	1,686
住友不動産株式会社	1,400

(注)当社の所有する自己株式9,427,728株は上記の表には含めておりません。

株式の状況（2023年11月30日現在）

- 株主数
  30,518名
- 発行済株式の総数
  78,478,858株



その他

■株式会社京都医療設計：医療機器の開発・製造・販売

■日毛(上海)管理有限公司：中国拠点支援

人とみらい開発事業

■ニッケ・タウンパートナーズ株式会社：ショッピングセンターの運営管理・運営委託
■ニッケ不動産株式会社：建設、宅地建物取引、ビル管理、警備
- コスモ・メンテナンス株式会社：建物メンテナンスのトータルサポート
- 株式会社京阪電気商会：電気設備工事の企画・設計・施工
- 株式会社中田工務店：建築物のデザイン・設計・施工

■株式会社ニッケウエルネス：スポーツ関連事業
■株式会社ニッケ・ケアサービス：介護事業
■日本パムコ株式会社：介護事業
- 株式会社スクーデリア：介護事業、児童の発達支援

■株式会社ニッケライフ：認可保育所・学童保育所・バイリンガル幼児園の運営
- 株式会社ニッケナーサリー：認可保育所の運営

生活流通事業

■ニッケ商事株式会社：生活必需品やレジャーホビー用品などの企画・販売
■株式会社ツキネコ：インクパッドの企画・製造・販売
■株式会社こどものかお：スタンプ関連商品の企画・販売
■ミヤコ商事株式会社：家具・インテリア輸出入・卸売および小売
■株式会社AQUA：デザイン家電、インテリア用品、寝装品のネット販売・卸売
■サンコー株式会社：生活家電の企画、製造、卸売および小売
■株式会社ニットーファミリー：アフラック専属代理店
■株式会社IDクリエイト：液晶保護フィルムのOEM・ODM
■株式会社日本馬事普及：乗馬用品や馬具の輸入・販売
■株式会社インテリアオフィスワン：家具・インテリア用品の企画・開発・販売

ニッケ
経営戦略センター
総務法務広報室

お問い合わせ先
https://www.nikke.co.jp/contact/
QRコードよりアクセスし、専用フォームにてお問い合わせください。

企業情報に関するご意見・ご質問は、連絡先をお聞きした上で関係部署から返答させていただきます。
※ 返答は後日になる場合もございますので、ご了承くださいますようお願いいたします。